

### 《取付方法》

1. エンジンを停止させ、取付に必要な配線等が見えるように内装類を慎重に取外して下さい。
2. ECU端子図面、P11以降の車種別図面を確認して下さい。
3. ECU端子図が正しいことを確認する為、サーキットスターターにて各部電圧チェックを行います。  
B-E間電圧：12V~14V TW-E間電圧：0.2~2V（暖気時）
4. 下記取付図を参考に、本体取付を行って下さい。
5. 取付が完了したら、【初期設定】の頁を参考に設定を行って下さい。

## 配線方法 7

SUZUKI	CN21S (F6A型 H2/3~)	EA11R	PG6SA
--------	--------------------	-------	-------

Wiring diagram for the VFC II unit. The diagram shows the following connections:

- Power (B):** Connected to the red wire.
- Ground (E):** Connected to the black wire.
- Water Temperature (TW):** Connected to the white wire.
- Unused Wires:** The blue and yellow wires are labeled "使用しません" (Not used).
- Other Wires:** Green, grey, and brown wires are also shown.

Note: ファン故障診断用配線 通常は使用しません。 (Fan failure diagnosis wiring, normally not used.)

水温スイッチへの接続 サーマケース上 2Pカプラー（青と黒／白線）  
エンジンルームへの配線がございます。必ず絶縁・防水処理を行って下さい。

【本体とハーネスの接続及び、固定】

- 記録が完了したら、接続、接触確認を行い、本体後方にカバーを差し込んで下さい。
- P1・P2を参考に初期設定を行い、動作チェックを行って下さい。
- 本体・記録は、運動動作の妨げとならない様に両面テープ・束線バンド等にてしっかり固定して下さい。  
※車内は異常に高温となる可能性があります。直射日光の当たる箇所に配置すると、思わぬトラブルを引き起こす危険性が非常にあります。
- 固定が完了したら、再びエンジンをかけて本体の動作チェックを行って下さい。
- 取付け、動作しない場合は、「トラブルシューティング」の頁をご参照下さい。